

ようやく梅雨明けしました。今年の夏も暑くなるのでしょうか。無理せず、節電に気をつけて頑張りましょう!!

# おがわの岸辺

2011・7・25

vol. 57

## 実はこう見えて私は・・・の第二弾??

私は、高校の時にラグビーをやっていまして、今でも大好きなスポーツなのです。実は今でも体力の衰えを感じつつ、「エンジョイズ」というチームで毎日曜日、汗をかいております。このチームは枚方ラグビースクールに通っている小学生のお父さんが中心になって結成されたチームで26年の歴史があります。お父さんの体力作り??がきっかけで出来たチームにしては長続きしています。私も参加してから15年ほどになりますが、居心地がよく毎週楽しんでやっております。メンバーの中には、還暦を過ぎた方もおられるのですが、皆さん元気で若々しいのには敬服いたします。ここには、仕事関係のしがらみや煩わしい人間関係はありません。あるのは、いい年をしたおっちゃんも純粋にラグビーを楽しんでいるという姿だけです。と言うとカッコいいですが、実際は、体が追いついていかず、その分口が達者になっています。



スクールの小学生とも一緒に楽しんでます。



皆さんも楽しんでいるスポーツはありますか??皆さんの勇士??や思わず笑えるエピソードなど「エコブリッジ通信」に書いて送ってください。ファックス、メール、お手紙などなんでもかまいません。待ってま〜す。

大きな声では言えませんが・・・ 節電には、太陽光発電が111と思うんですが・・・

最近、スーパーに行っても、コンビニに行っても、陳列台の照明が消されていたり、天井のライトが消されていたり、関西でも節電モードになっています。最初は、アレッと思いましたが、慣れればどうって事ないし、今まで無駄に明るかったんかな?とも思います。東日本の被災地の事を思うと、私達も少しの節電ですが、協力が出来るのかなと思います。今回の震災は、単に地震の被害だけでなく想像を絶する津波の破壊力で地域全体が壊滅する被害を受け、さらに福島原発の事故で、愛する地元に残る事すらできない状況になっています。原発事故の影響を毎日毎日見ている、こんなにも被害が甚大で、これから何十年にも渡って人や環境に与える悪影響が大きく続くならば、原発なんて無い方がいいとさえ思います。関西地区は、消費電力を原発に依存している割合が多いとは言え、長〜い目で見て、自然エネルギーにシフトしていかなく様々な気がします。大企業が備えている自家発電の発電能力が数千KW?(推測)もあるそうですし、いざとなれば、大停電は、今のところ免れる見込みです。私達は、それぞれが無理せずやれる節電をコツコツとやるだけです。

福島原発事故の原因は天災です。でもその後の東京電力の対応や、政府が将来のエネルギー政策のビジョンを明確に示して指導しない事が被害を拡大した要因でもあります。電力会社のイメージが悪くなり、電気を使うこと自体が悪者の様な風潮さえありますが、私達は、もう電気無しには、生活できません。「だから、節電してるんやんか。」そ、そうなんです。

えらい固い話になりましたが、電力を悪者にしないでね。

今年の夏も猛暑です。間違いなく暑いです。いやですね〜。ちょっとお得で、ちょっと涼しい節電の話  
節電には、太陽光発電がお勧めです。「オイオイ、売り込みか??」〜まあまあ聞いて下さい。

おがわの岸辺50号でも光熱費シュミレーションのお話をしましたので、覚えてはる方もおられるかも?この冬にオール電化工事をされたY様邸の話。オール電化にする前より光熱費が半年間で約55,000円も下がりました。ただ、正直、オール電化にすると電気の使用量は上がります。それでは節電にはならんそこで、太陽光発電で電気をつくり、ガスでお湯をつくる。電気+ガスの併用が節電プラス節約を両立させる最適な方法だと思います。・・・今のところ。

このところ毎日の猛暑で熱中症で倒れる方が続出しています。先日も、高校野球地区予選の試合中に熱中症で選手が次々倒れ、選手不足で試合の続行ができなくなり、そのチームが負けるという信じられない事がありました。猛練習に鍛えられた高校球児でさえこんなことになるなんて。皆さん、気を付けてください。熱中症は屋外で起こるとは限りません。以外に室内でも発生しています。特に夏場のキッチン。ガスコンロでお料理をしていて、暑くてクラクラした体験はありませんか??そこで、IHヒーターにすれば、直火がないので体感的にも実気温もだいぶ下がります。お料理中に熱中症になる事はないでしょう?? 熱中症対策にはIHヒーターも有効です。

脱原発の次のエネルギーは自然エネルギーという事になるのですが、特に普及が見込まれているのが、太陽光発電です。設置費用も数年前から比べると半額近くに下がってきています。国や各自治体も普及に力を入れていて、補助金を1KWあたり2~6万円程度出しています。また、自宅の屋根で作った電力でご家庭の家電を動かす。自給自足と節電の意識が高まります。使って余った電力は、関電が買い取ってくれます。省エネ家電の使用と節電の意識で光熱費をかなり抑えることができます。

ところで皆さんは、どんな工夫で節電をなさっていますか??

「こんな、節電方法があるよ!」・「こんな工夫で涼しく過ごしてます。」

「熱中症になりそうで大変だった。」等々、この暑い夏を乗り切っている皆さんの熱〜い!お話しを送って下さい。〜〜エコブリッジ通信に書いてドンドン送って下さい。〜〜

(株)小川建設

TEL:072-810-7373

Eメール:[info@minka7373.com](mailto:info@minka7373.com)

FAX:072-810-0756

〒576-0052 交野市私部2丁目32番18号